

みんなで 神さまのこどもたち 生きよう

2021年
29号

デザイン/ MiKEtto

日本キリスト教団教育委員会 編

振替 00150-8-27638
献金振込先: 日本キリスト教団教育委員会



全国の皆さん、クリスマスおめでとうございます！

イエスさまのお誕生をお祝いする季節を迎えました。今年は、ミャンマーのひとたち、アイヌのひとたち、東北のひとたちを覚えて献金をささげます。キリストの平和が世界の皆さんと共にありますように！

今年のクリスマス献金は 2021 年度

ミャンマー

01

「ミャンマー・バプテスト・コンヴェンション」
(20のキリスト教団体が所属)

ミャンマーでは2021年2月1日に軍事クーデターが発生しました。多くの人が住む場所を追われ、食料、水、薬が不足しています。新型コロナの感染も拡大し、予防・治療も追いつきません。クーデターで実権を握った軍に抵抗し、多くの市民が殺されました。いのちの危険を感じ、困難の中にいるミャンマーの子どもと大人たちをお支えするために、ミャンマーのキリスト教会の中で大きな働きをしている「ミャンマー・バプテスト・コンヴェンション」に献金を送りたいと思います。



02

NPO法人「ミャンマー ファミリー・クリニックと菜園の会」(MFCG)

ミャンマーで医療活動を行うクリスチャン医師・名知仁子さんが代表を務めるNPO法人「ミャンマーファミリー・クリニックと菜園の会」に献金を送りたいと思います。名知さんは、国境なき医師団メンバーとして、ミャンマーのカレン族やロヒンギャ族への医療支援や、デルタ地帯でのサイクロン被害に対する緊急人道支援を行ったのち、2012年、「MFCG」を設立しました。活動拠点はヤンゴンの西、デルタ地域のミャウンミヤで、村には病院がありません。ミャンマーでは、5才までに命を落とす子どもの人数が1000人中52名（日本は3名）で、原因の多くはマラリアと栄養不良です。ミャンマーの人たちが笑顔で明るく健康的な生活を送るために（1）巡回診療（移動クリニック）、（2）保健衛生指導、（3）栄養をまかなうための家庭菜園支援（有機野菜の栽培）、の活動を行っています。

クイズ

正解者にはクリアファイルをプレゼント!

天使たちは、イエスさまの誕生日のお知らせを誰に伝えたでしょうか？（ヒント：ルカ2:8）

①ローマの皇帝 ②ザアカイさん ③羊飼い

2022年1月31日

送り先 日本キリスト教団教育委員会 宛
〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18-31
ファックス 03-3207-3918

住所・名前・年齢・
教会名を忘れずに。



切り取って
献金袋にはつてね！



今年のクリスマス献金は 日本のおともだち ☆☆

[北海道教区アイヌ民族情報センター]
アイヌ奨学金キリスト教協力会

アイヌ民族は昔から、自然と共に生きてきました。その一方、日本から土地や文化、言葉、多くの権利を奪われてきました。アイヌ奨学金キリスト教協力会は1998年、現在も苦しい状況に置かれているアイヌの人たちの修学・人材養成・国際交流に対する支援として始まりました。30年にわたる活動の中で、100名を超える奨学生を支援し、現在は高校生2名、大学生3名が奨学生として学んでいます。また、学習支援だけでなく、子どもたちを生活の面から支える働きもしています（卒入学のお祝い・キャンプ・運動会など）。



台湾ブン民族との交流

[東北教区]
放射能問題支援対策室 いづみ

2011年3月11日に発生した東日本大震災のあと、原子力発電所から放射能がたくさん出てしまいました。東北教区放射能問題支援対策室いづみは、空や海、住んでいる地域に放射能があるために困っている人たちを応援しています。①甲状腺検査や健康相談、②親子保養プログラム、③特に近年は「子ども被ばく裁判」支援など、放射能から子どもたちの健康を守りたい、という人々のお手伝いをしています。



甲状腺検査の様子

2020年度

クリスマス献金報告

- アジア保健研修所（AHI）=保健ワーカーの育成・人々の自立をサポート（180万円）
- 東北教区放射能問題支援対策室いづみ（180万円）
- 『緊急支援』パレスチナ・ガザ地区のアハリー・アラブ病院（50万円）
- 教会学校応援セット（3教会・42万4,571円）

昨年度の献金は総額で6,511,941円（421件）。ありがとうございました。感謝して、以下の通り配分させていただきました。

* 残金は広報費などに用いました。